

かわむら クリニック NEWS

Volume 13 No 9

146号

平成17年 9月 1日

かわむらこどもクリニック 022-271-5255 HOMEPAGE <http://www.kodomo-clinic.or.jp/>

日本外来小児科学会に参加して 院長

8月の学会と慰安旅行では、ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。日本外来小児科学会に参加するため大阪に行ってきました。小児科開業医が中心の学会で、北は北海道から南は沖縄まで、全国から1500人以上の参加者が集まりました。普通の学会は医師だけの集まりなのですが、この学会は看護師、薬剤師、事務スタッフなどが参加できる珍しいものです。

今回は、事務スタッフの福地君が、「患者さんは何を媒体にしてクリニックを選んでいるのか-ホームページの効果は-」発表したので、全員（中米婦長は止むなく欠席）で参加することしました。どうせ大阪まで行くのであれば、慰安旅行もかねてということになりました。3年前には学会の参加をかねてUSJへ行きましたが、今回も場所をどこにするかが大きな問題でした。名古屋万博も候補に上がりましたが、食事ができないほどの混雑との情報で断念し、スタッフ達の希望で京都へ行くことに決まりました。インターネットや雑誌などでの事前のチェックで、1日目は京都市内半日観光、2日目はトロッコ列車と保津川下りをするに。もちろん、学会に行くついでの慰安旅行であり、慰安旅行に行くついで学会ではありません。

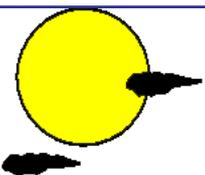
8月18日朝の飛行機で、伊丹空港へ。伊丹空港からは、バスで一路京都へ。昼食を済ませ、半日の市内観光へ。東寺、金閣寺、銀閣寺から清水寺へ、駆け足の観光でした。仙台と比べると、本当に暑い暑いの一と言(二言)です。じっとしているだけで汗が出て、動いて止ると汗が流れる、東北人にはとてもきつい暑さでした。夜は知り合いの雑誌社の紹介で京都料理「舞扇」、美味しい料理に舌鼓をうち、京都風情も充分堪能してきました。翌日は、トロッコ列車と保津川下りのバス旅行へ。まずはバスでトロッコ嵯峨駅まで、続いてトロッコ列車に乗り約25分で亀岡駅へ。保津川下りは、亀岡から京都の嵐山まで約16.0の溪流を下る船下りです。20人乗りの船で、船頭さんが3人がかり

で船を誘導していきます。流れの早いところもあり、ちょっとスリルもある船下りです。ただ、ちょっと(本当はちょっとどころではないのですが、風を切る涼しさは救いでした)暑いのが難点で、紅葉の季節はばっちりと思われました。嵐山の散策後、京都駅から大阪へ入りました。

学会の発表は、ポスターセッションでした。ポスターセッションとは、発表内容をポスターにして掲示し、決められた時間に説明をします。20日の朝にポスターを貼って、21日の昼が発表の時間でした。今回の発表は問診表にある当院を知った理由のアンケートの5年間をまとめたもので、スタッフ達が1年も前から空いている時間を見つけて取り組んできました。内容を要約すると、親御さんがクリニックを受診する媒体でもっとも重要なものは、口コミであること。また当院のホームページは多くの人たちに知られ、来院理由のひとつになっていて、特に距離の遠い患者さんが選択していたこと。来院理由では口コミが大きな要因なので、患者さんにとって魅力あるクリニック作りが重要であることを発表しました。

患者さんから頂いたデータなので、このような発表が出来ることも患者さんのお陰なのです。このような学会での発表は、クリニックでの取り組みを紹介することが大きな目的です。しかし、それだけではなく院長含めたスタッフ全体として一つの仕事に取り組む大切さを学ぶということも大事な目的なのです。

学会参加と慰安旅行で得たものを、クリニック全体として患者さんとの対応やコミュニケーションに生かしていきたいと思えます。最後に、学会に参加できるのも皆さんのご理解のおかげです。ありがとうございました。



9月のお知らせ

・栄養育児相談

毎週水曜日 13:30~
栄養士担当 無料

・学生実習 9月9日(金)

東北大学医学部の
学生さんが実習に来ます。よろしく。



電子カルテ導入に関するお願い

当院では、9月1日より電子カルテを導入します。正式な運用により、診療の効率をあげることが目的です。待ち時間の減少やサービスの向上も期待できます。

ただし導入初期には、不馴れなため御迷惑をかける場合があります。よろしく、ご協力をお願い致します。

読者の広場

先月は28通のメールを頂きました。医療相談が多かったのが特徴でした。一人のお母さんから何通も頂いたので、夏休みの割にはメール数が多くなりました。毎年夏は10通ぐらいなのですが、今月号は紹介する記事が多いので、今回は1通だけ青葉区のY.Kさんからのメールを紹介します。当院受診後帰省して他の診療所を受診した報告と先月掲載した「お叱りのメール」に対する感想でした。「これは公表なしで〇(〃)〇 よろしくお願ひします」だったので、そのメールの公表は断念しました。頂いたメールに関して「メールありがとう。帰ってからちょっと大変ですね。吐かなくなって3時間以上たって吐き気が無ければ、水分をあげてもいいかもしれません。今日点滴3本してもらったので、水分には少し余裕があるでしょう。慌てる必要はありません。嘔吐が続くとか、元気がないなどの症状があれば、早めに受診してください。郷に入っては郷に従えの通り、今の先生に任せるしかありません。メールに対する感想もありがとう。早く良くなるよう祈っています(なんか医師の言う言葉ではなさそうですが)」と返事しました。そして、「早速のお返事ありがとうございます〇(〃)〇 こんなに離れてるのに先生の話(?)が聞ける・先生がしていること(ボランティアの中のボランティアですね)は本当に本当にすごいことです! 大げさに言えば、世界中どこに行っても自分の頼りたいお医者さんにアドバイスがもらえるって事です。親にとってこんなありがたい事はないです。(今、ダンナと有り難いね。と深く感謝してました。わたくし涙目(;;)) 先生、本当にありがとうございます。かわむらクリニック大好き\(!O!)/ (先生個人をじゃないですよ。(笑))では、失礼します。」を頂きました。こんな返事もらえて、本当に有り難い(うれしい)ことです。

8月29日読売新聞の異才面談に、院長の子育て支援の取り組みが掲載されました。「**母親の不安解消したい-HP開設、アクセス100万件に-**」という見出しで、6段に渡って「お母さんの不安・心配の解消」の理念から始まった院内報、ホームページなどや学生実習に関しても載っています。から始まった取り組みが紹介されました。何よりも小生の**写真が4段抜きでカラー**で掲載



されています。院内に掲示してありますので、ぜひ御覧ください。尚、新聞のコピーが欲しい人は、受付まで。

選挙に行こう!!

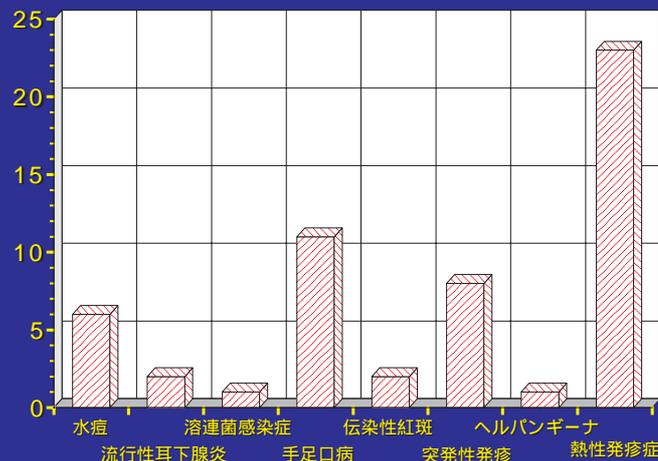
9月11日(日)は衆議院選挙の投票日です。

郵政民営化選挙とも呼ばれて盛り上がっていますが、問題は郵政民営化ではありません。

子育てや少子化も、とても大きな問題です。今の福祉は老人に手厚く、子ども達には薄い福祉です。我々も子ども達や将来の日本のために、大きな声をあげなければなりません。ふだん選挙に興味を持っていないお父さんお母さんも、今回はぜひ投票して下さい。ある意味では、訴えが通る良い機会かも知れません。子供達の未来を守るために、何が大切なのか考えてみましょう。

8月は夏休みもあり病気が途切れ、患者さんが1年で一番少ない月です。水痘も少なく、特に流行している病気もありません。グラフには示していませんが夏カゼのひとつで、高熱を伴うアデノウイルス感染症も、ずいぶん少なくなりました。原因不明の発疹症も多く、夏カゼのひとつでしょう。

8月の感染症の集計



お母さんクラブの御案内 9月8日(木)

福沢市民センター、14:00~ 開催します。

テーマは、消防士の鎌田さんが担当する 毎年恒例の「あなたは大丈夫!? 救急蘇生6」です。救急の話だけでなく、ダミー人形を用いた蘇生の体験ができます。興味ある方や参加希望の方は、受付まで。

郡 和子さんが挨拶に来る予定です。乞う御期待!

ポリオ予防接種のお知らせ

今月はポリオの接種があります。年に2回ですので、該当する方は忘れずに受けるようにして下さい。ポリオの接種は2回です。日付けと住所の表を渡しています。不明な点があれば、スタッフまで。

[対象年令] 生後3カ月以上90カ月未満(無料)

(標準接種年令は3~18カ月)

昭和50~52年生まれの方も対象(2000円)

(免疫の保有率が低いため)

院長は、**9月29日(木)青葉区保健福祉センターが、接種担当**ですが、成人の担当です。昭和50~52年のお母さん方には、再度接種することをお勧めします。お母さんと一緒なら、院長のところで大丈夫です。

編集後記

クリニックの夏休みあけは患者さんも少なく、毎年のんびりしていました。しかし今年は、電子カルテに挑戦し、余裕がありません。御迷惑をお掛けしますが、慣れるまでの辛抱です。読売新聞に大きく載ってしまいました。やはり見てくれている人はいるんですね。本当に、有り難いことです。



「小児科がやさしく教える 赤ちゃん・子どもの病気」(PHP研究所)

お陰様でクリニックの分も完売致しました。復刊.comで復刊のご協力を!!